



🌸 4月の行事 振り返り パート2

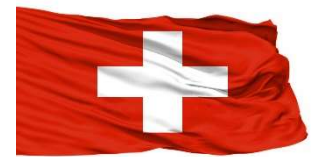
👤 + JRC登録式「気づき 考え 実行する」

4月18日に、JRC登録式が行われました。6年生が1年生に青少年赤十字のワッペンをつけてあげ、1年生も青少年赤十字の一員に仲間入りしました。学年ごとに担当したちかいの唱和は、どの学年も大きな声でしっかりと発声でき、とても立派でした。特に6年生は、最高学年にふさわしく、力強い声が聞こえてきました。これからの学校生活での活躍が、ますます楽しみです。

Jジュニア青焔
Rレッド 赤
Cクロス 十字



赤十字は、スイスのアンリー・デュナンが国際的な救護団体の必要性を訴え、1864年にヨーロッパの12か国によって発足しました。スイスに敬意を表して、スイスの国旗の赤と白を反対にした「白地に赤い十字」のマークとなりました。



その後、1877年に、日本赤十字社の前身である博愛社が創設されました。その創設者の大給恒（おぎゅうゆずる）は、三河の国奥殿藩（おくとのはん）の藩主で、今なお残っている岡崎市の奥殿陣屋（おくとのはんや）には、彼の業績を示す資料が展示され、彼の

生き方・考え方を知ることができます。ぜひ一度、訪れてみるといいですね。



🐡 アユの放流 青木川 4年生

4月21日のアユの放流。郷土に対する愛着を深め、青木川の環境保全に対する関心を高めるため、4年生が毎年行い今年で13回目となりました。学区や漁協組合の方々の協力を得て、4年生の子たちが、青木川にすむ生き物を大切に、学区の豊かな自然や生き物の命を守っていこうと誓いながら、約1000匹ものアユを青木川へと放流しました。アユが勢いよく川へと泳いでいく姿は、ときわっ子がやがて大きく世界へ羽ばたいていく姿と重なりました。常磐学区は、豊かな自然に囲まれ、温かな人々が暮らすとても素敵な地域です。みんなが大人になってからも、この素敵な学区を守っていきましょう。

